

令和2年度（鎌倉高等学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 項目・目標別実施結果

項目	目標	実施結果と目標の達成状況
公務外非行の防止	公務外非行を防止する	職員会議や朝の打合せ等で、教育長通知、新聞報道等について速やかに周知し、遵法意識の向上と共に、公務員としての自覚を高めた。また、4月に行政文書の取り扱いについて点検・確認し、3月には服務規律の遵守を再確認し、目標を達成した。
わいせつ・セクハラ行為の防止	わいせつ・セクハラ行為を未然に防止する	6月、10月に啓発資料を活用した研修会を実施し、職員の意識向上を図ることができた。また、セクハラの未然防止やスクール・セクハラの根絶についての共通理解を図り、目標を達成した。
体罰、不適切な指導の防止	適切な生徒指導を行い、体罰や不適切指導を未然に防止する	9月に県教育委員会作成の校内研修資料を活用して事故防止会議を行い、体罰は決して行ってはならない行為であることの理解を深めた。同時に、生徒との信頼関係の構築に努め、良好な人間関係を築くことを再確認し、目標を達成した。
会計事務等の適正執行	適正な会計処理の推進に努める	鎌倉高校独自の「会計ハンドブック」を作成し、6月に事故防止会議を開催し、会計処理について理解を深めた。私費の執行について、年間を通して指導を行った結果、適正な執行を行うことができ、目標を達成できた。併せて、7月から9月にかけて備品の現物照合を実施し、適正な備品管理の意識を高めた。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報等を適正に管理し、情報の流出を未然に防止する	10月に文書・個人情報に関わる研修会を実施し意識を高め、個人情報漏出を防止した。また、誤廃棄防止のため定期試験後にシュレッダー禁止期間を設定した。また、裏紙使用等による個人情報の流出について、常に点検を行い、注意喚起を行った。さらに、毎日教務手帳を棚に入れて施錠し、適正な管理を行い、目標を達成した。
交通事故防止、酒酔い、酒気帯び運転防止	通勤及び私的利用の車運転につき、法令を遵守し、県民の範たる行動を心がける	年間を通じて、職員の意識啓発に努めた。また、11月、12月の2回にわたり、不祥事防止研修会を行い、道路交通法の確認や酒酔い・酒気帯び運転の根絶に向けて意識啓発を行った。
調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故防止	調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故を未然に防止する	試験・成績処理・調査書発行に際し、点検は、複数の人数で複数回行うことを徹底した。その結果、職員が事故発生の危険性を常に意識して点検業務にあたるようになった。また、成績処理マニュアルを発行することで業務の進度を共有し、計画的な執行を強く意識させた。さらに、一斉点検等の相互チェック体制を強化し、事故の未然防止に努めた。目標を達成した。

○ 令和2年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和3年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

職員会議や打ち合わせ等で県教育委員会作成の校内研修資料や綱紀保持の通知等を用いて事故防止研修を行ってきた。不祥事防止は、日々の取組みの正確性追求の延長線上にあり、毎日の業務をいかに適切に実行し続けるかが大切である。令和3年度においては、職員間で良好なコミュニケーションを持ち、職場内の風通しを良くすることで、さらに不祥事防止に対する理解を深め、意識啓発を行ってきたい。